

令和5年度進行管理 戦略点検シート

◎基本政策 5 環境の保全と快適で安全なまちづくり

主要課題	No. 46	循環型社会の形成
-------------	--------	----------

● 4年後の目指す姿・計画期間の方向性 ●		主要課題の戦略シートで設定している「4年後の目指す姿」と「計画期間の方向性」を転記しています。
4年後の 目指す姿	食品ロスの削減や廃プラスチックごみの排出抑制、2Rなどの資源生産性を高める取組が一層強化され、環境への負荷が抑制された循環型社会が形成されている。	
計画期間 の方向性	○2R（リデュース・リユース）の促進 ごみを出さないライフスタイルを定着させるため、具体的にできる取組等について周知・啓発を推進するとともに、限りある資源を有効に活用するため、モノを長く使う習慣やリユースの促進、集団回収等の拡充に努めます。 ○事業系ごみの適正処理の推進 事業系ごみの適正処理を推進するため、事業所の規模に応じて、ごみの発生抑制をはじめとする3Rの推進や、効率的なリサイクルシステムの利用促進等、適正排出に向けた指導・啓発に取り組みます。	

0 昨年度の施策の方向性（昨年度の点検における「4 今後どのように進めていくか」）	
「一般廃棄物処理基本計画（モノ・プラン文京）」において、重要施策と位置付けている「食品ロスの削減」と「プラスチックごみの削減」について、引き続き、フードドライブの「自宅訪問受取サービス」等の周知を図るとともに、令和4年度から新たに実施する「出張回収臨時窓口」による回収量の拡大に努めます。 また、コロナ禍で利用が増加しているテイクアウト容器については、飲食店等に対し環境配慮型容器に切り替えた際の購入費の補助を行うことで、プラスチックごみの削減や区民の意識啓発を図るとともに、使用済みプラスチックの資源循環に向けた分別回収については、モデル地区で実施した効果や課題等の検証を行います。 さらに、事業用大規模・中規模建築物への取組については、コロナ禍においても継続した働きかけが必要であることから、対面・オンライン双方によるハイブリッド型の講習会を実施するとともに、ごみ処理等に課題のある建築物に対して優先的にアプローチを行う等、事業系ごみの減量及び適正処理の推進を図ります。	

事業費（令和4年度） 上段：実績 下段：当初予算

1 どのような事業で・何をしたか（実績）		戦略シートの課題の解決手段として紐づけた計画事業について、「何をしたか」「何がどうなったか」を記しています。		
事業番号	事業名称	所管課	事業の持つ役割	事業費(千円)
160	2R（リデュース・リユース）の推進	リサイクル清掃課	区民の2Rに対する意識を醸成し、自主的な取組を支援する。	4,522千円 (19,046千円)
	主な取組実績			単位 H30(2018) R1(2019) R2(2020) R3(2021) R4(2022) R5(2023)
	① フードドライブ回収量	kg	1,060 912 1,402 2,614 5,318	
	② ぶんきょう食べきり協力店登録店舗数	店舗	36 47 60 63 69	
③ 文京ecoカレッジ参加者数	人	481 436 46 55 271		
161	資源の集団回収支援	リサイクル清掃課	区民のリサイクル意識を醸成し、ごみの減量を図る。	25,699千円 (27,187千円)
	主な取組実績			単位 H30(2018) R1(2019) R2(2020) R3(2021) R4(2022) R5(2023)
	① 集団回収を通じた資源回収量	t	4,493 4,291 4,007 3,854 3,654	
	② 再利用実践団体活動数	団体	590 588 590 590 587	
162	資源回収事業	リサイクル清掃課	資源の有効活用とごみの減量を図る。	420,803千円 (432,190千円)
	主な取組実績			単位 H30(2018) R1(2019) R2(2020) R3(2021) R4(2022) R5(2023)
	① 集積所回収・拠点回収を通じた資源回収量	t	8,094 8,337 9,789 9,781 9,488	
	② 資源回収拠点数	箇所	35 36 35 35 35	
163	事業系ごみ対策	リサイクル清掃課	事業系ごみの減量と適正処理を促進する。	16千円 (38千円)
	主な取組実績			単位 H30(2018) R1(2019) R2(2020) R3(2021) R4(2022) R5(2023)
	① 事業用大規模建築物における再利用率	%	60.3 56.8 61.9 59.6 57.8	
	② 事業用中規模建築物における再利用率	%	62.1 60.2 59.8 58.7 59.3	
③ 事業用大・中規模建築物立入調査・指導実施数	事業所	197 194 94 48 245		
●特記事項（実績の補足）				

2 現総合戦略において、社会ではどのような動きがあったか（社会環境等の変化）

人口の増減や、国や都の動きなど、主要課題の背景に関して、令和2年度から5年度までの現総合戦略の計画期間において、「何があったか」「今後予想される」等の社会の変化を捉えています。

チェック	チェック項目
有	主要課題に関連する法改正があった（今後、法改正がある）
有	主要課題に影響を及ぼす変化等があった（今後、変化等の可能性がある）

令和2年7月1日に「プラスチック製買い物袋（レジ袋）の有料化」が始まり、4年4月1日には「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律が施行されました。また、新型コロナウイルス感染症に伴うライフスタイルの変化によるごみの質や量に変化が見られました。

3 現総合戦略における成果や課題は何か（点検・分析）

1と2に基づき、計画期間の方向性ごとに、令和2年度から5年度までの現総合戦略の計画期間において、「課題解決にどのような成果があったか」「成果が出ない要因は何か」「新たな課題が生じてないか」などを点検・分析します。

○2R（リデュース・リユース）の促進

新型コロナウイルス感染症に伴う行動制限等で、令和2年度及び3年度に中止した事業もありましたが、予約制の導入や開催形態を見直し感染拡大防止対策を図りながら、子ども服の頒布会やステージ・エコなどの事業を実施しました。

リデュースの取組である食べきり協力店、リユースの取組であるフードドライブは、区内大学等への呼びかけや出張回収臨時窓口などの取組を通じて、着実に件数が伸びており、フードロスの削減に貢献しています。5年10月から「フードシェアリングサービス」事業を新たに開始する予定など、更なるフードロスの削減に取り組みます。

また、4年10月から5年2月末まで「プラスチック資源循環促進法」の施行に伴い、「プラスチック分別回収モデル事業」を実施し、6.1トンの容器包装プラスチック及び製品プラスチックを分別回収しました。課題として、分別方法や周知方法のほか、清掃車両や人員といった収集運搬体制の構築や、中間処理施設の確保がありますが、モデル事業の結果を踏まえ、今後、区内全域を対象としたプラスチックの分別回収を検討していきます。

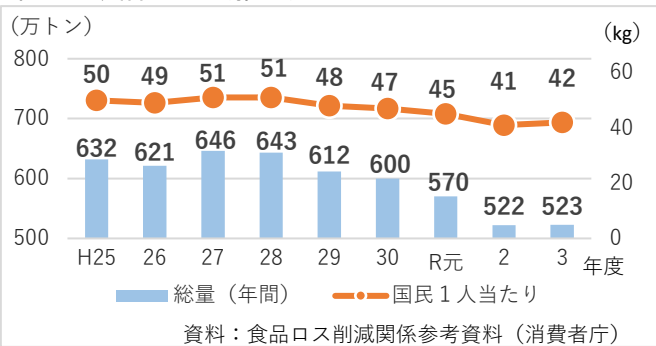
なお、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い一時的に増えた区収集ごみ量は、4年度にはコロナ発生前の水準まで戻りました。

○事業系ごみの適正処理の推進

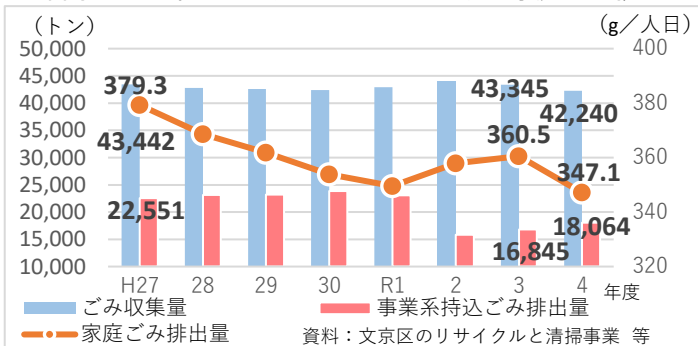
新型コロナウイルス感染拡大に伴う行動制限は緩和されたものの、事業系持込ごみ量はコロナ発生前の水準を依然下回っています。

令和2年度と3年度における事業用大規模・中規模建築物への立入調査・指導実施数については、経済活動の停滞や感染拡大防止などのため大きく減少しましたが、4年度については事業活動の再開に伴い、コロナ発生前を上回る回数実施しました。また、廃棄物管理責任者に対する講習会も、従来の対面方式に加えオンラインでも実施し、参加しやすい環境を整えました。一方で、在宅勤務を実施していた事業者も多く、出勤を前提とした職場での実務経験が少ない廃棄物管理責任者に対する支援を強化していく必要があります。

●国内の食品ロス（推計）



●年間ごみ収集量と区民1人1日当たりの家庭ごみ排出量等



4 次期総合計画において、どのように進めていくか（展開）

3を踏まえ、「何の対応が必要か」「何をどのようにしていくか」など、令和6年度から9年度までの次期総合計画の計画期間における戦略としての進め方を記しています。

持続可能な社会を実現するため、「一般廃棄物処理基本計画（モノ・プラン文京）」において、重要施策として位置付けている「食品ロスの削減」と「プラスチックごみの削減」について、重点的に取り組むことで、引き続きリデュース・リユースを推進するとともに、リサイクルを通じた資源循環に取り組んでいきます。

また、事業系ごみの適正処理の推進については、事業所の規模に応じて、ごみの発生抑制をはじめとする3Rの推進を図るとともに、事業所における適正処理の中心的役割を担う廃棄物管理責任者が主体的に行動できるよう支援策を充実するなど、適切排出に向けた指導・啓発に取り組めます。

5 6年度、事業をどうするか（事業の見直し）

主要課題に紐づけられている個々の計画事業の6年度の検討の方向性を「継続」「レベルアップ」「見直し・縮小」「事業終了」「計画変更」で記します。

事業番号	計画事業名	所管課	次年度の方向性
160	2R（リデュース・リユース）の推進	リサイクル清掃課	レベルアップ
161	資源の集団回収支援	リサイクル清掃課	継続
162	資源回収事業	リサイクル清掃課	継続
163	事業系ごみ対策	リサイクル清掃課	継続